

所属・資格 英文学科・教授

申請者氏名 関田 朋子

研究課題		英国 19 世紀の小説・ジャーナリズムに関する研究
報告の概要	研究目的 および 研究概要	英国 19 世紀の小説家の著作（フィクションに限らずジャーナルに寄稿した記事を含む）や、同時代の定期刊行物のあり方を、当時の社会的コンテクスト、およびそれ以外の社会的コンテクストのなかで、読み解くことを目的とする。その際に、発表媒体の違い（紙面で発表されたものを原作として後の時代に別媒体で発表した場合等を含む）や、刊行物と読者層との関係性に注目して、個々の作品に当たる。
	研究の 結果	英国 19 世紀社会における自然科学の発展と同時代の小説の関係について、ケース・スタディを行った。ヴィクトリア朝急進派ジャーナリストであったイライザ・ミーティヤードの場合は、神が創った自然を理解する手段として科学をとらえ、そのような「人類の進歩に役立つ自然科学の知識」、すなわち「神意の込められた自然」を象徴するものとして植物をとらえていたために、植物と結び付けて社会改革を提唱したことが分かった。一方、ジョージ・エリオットの場合は、初期から晩年まで一貫してその小説に、当時、民間レベルで流行した博物学の分類法が取り入れられていることが分かった。そのほかとしては同時代の英国社会における周縁部の存在（移民など）がどのように小説に描かれているのか、研究を進めた。上述のミーティヤードの小説を手掛かりに、特に織物産業におけるユグノー移民の役割に焦点を当てて、イングランド社会が産業を介して異能集団ユグノーを取り込み、それによって新たなイングリッシュネスを生みだそうとする過渡期的なスタンスを指摘した。またベンジャミン・ディズレーリが小説『コニングズビー』において、ユダヤ人を、ユダヤ教の信者としてではなく純血優等人種として描いていることが明らかになった。
	研究の 考察・ 反省	19 世紀英国社会というコンテクストのなかで、それぞれの作家がその著作物において、加速度的に発展する自然科学の知識と伝統的キリスト教的世界観をどのように調和させたのか（または決別させたのか）考察するには、作家の宗教的バックグラウンドに注意を払うことが必要となる。その意味ではユニテリアン急進派の雑誌媒体に寄稿を続け、そのエトスを共有したミーティヤードの自然科学に対する考え方に、英国国教会牧師であり作家でもあったチャールズ・キングズリーのそれと重なる部分があることは興味深い。ジョージ・エリオットの著作物には、博物学のなかでも現在の生物学分野についての記述が多い。その一方で地質学分野に対する彼女の態度にはより不透明かつ複雑なものを感じられる。全体の研究方法としては、当時の社会的コンテクストに集中し、それ以外の社会的コンテクストを考察の対象に入れられず、また雑誌・書籍媒体以外の媒体や、刊行物と読者層との関係性にまで研究を広げられなかった。以上の考察・反省点を、ともに今後の研究に生かしていきたい。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	<p>&lt;研究発表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「イルフラクームでの体験と博物学」日本ジョージ・エリオット協会第 23 回全国大会 シンポジウム「ジョージ・エリオットと旅—“Recollections”を読む」2019 年 12 月 14 日 於 松蔭大学 厚木森の里キャンパス</li> </ul> <p>&lt;研究成果物&gt;</p> <p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ユグノーと英国織物産業—デザインにおけるイングリッシュネスの模索—」ヴィクトリア朝文化研究学会『ヴィクトリア朝文化研究』第 17 号（2019 年 11 月）</li> <li>●「イラクサとギンギシ： ヴィクトリア朝急進派ジャーナリスト、イライザ・ミーティヤードが提唱する、花が導く救貧院改革—」英米文化学会『英米文化』第 49 号（2020 年 3 月）</li> </ul> <p>翻訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●『『コニングズビー』第 4 巻 10 章—作者ディズレーリのユダヤ史観を表す史料としての紹介—』日本大学文理学部人文科学研究『研究紀要』第 98 号（2020 年 3 月）</li> <li>●「ベンジャミン・ディズレーリ作『コニングズビー』第 4 巻 12 章」欧米言語文化学会 <i>Fortuna</i> 第 31 号（2020 年 3 月）</li> </ul>
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	